令和元年度 事務事業総点検シート(1)

	_		[平成30)年	度事務事業]			詳細点検
一般会計							事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光企画事業						シート番号	08-04
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画	課	評価責任者(課長名)	東野

≪ I. 基本情報≫

	1	堺市マスタープランの政策体 系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わい	後期実施計画 の位置付け		
			施策	4	歴史・文化資源を活かした		有	
#	2	事業開始年度			一 年度		年度	
基本情報	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)						
報	4	関連計画						
	5	事業実施の経緯	し、既存事	業の見	や個人旅行者、訪日外国人 見直しを進めるとともに、エリ 伴う課題に対応する取組み	場夜景の発信や大型クルー	ズ船の誘致、観光DMO	

≪Ⅱ.事業概要≫

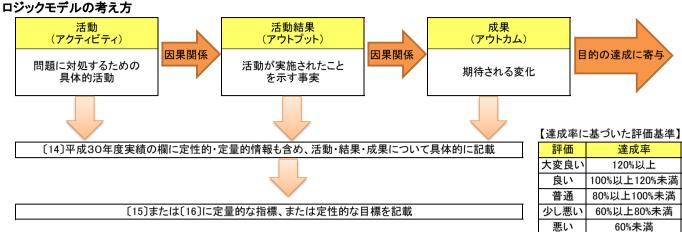
		TAMX/																					
	6	事業の実施主体 (誰が実施しているの		本庁		各区		出	先機関) [] 市	外郭	団体	
	0	か。)		地域団]体•	市民			民間企業	•NPO			その他	(-	一般社団	法人	.KIX泉	.州ツー	リズノ	ムビ	<u></u>	コーな	ど)
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としている のか)	国	内外の	観光	客																	
	8	事業の目的 (どのような状況にしたい のか)	観	光客を	市内	へ誘る	多し、	周边	ള∙宿泊し	てもら	うこと	で、	市内の	賑	わいの創	出を	図る。						
事業概要	9	事業内容 (スケジュール、実施方 法・手段、事業ボリューム など)	000	百舌鳥 観光ない ぱしふい 観光DN	古墳 のくU MO	群の† 期滞がいなってある	世界 在に す、デ KIX:	文化 け 飛鳥 泉州	た工場を II の寄港 ツーリズ	録に向い を景ツア ・イベン・ ・ムビュー	ナた^ ′ 一の トの写 一口 -	ンリ・)造版 実施	気球等成、全国 、大浜 との連	国工の現代	よる古墳は場を活用している。 場を活用している。 よる情報	ード	やサミ マ型クル 言、キャ	ットを 活 レーズ 派 マッシュ	5用した 沿のホ	∜−	トセー		£ -
				直接実	き他		指达	定管3	埋 L	委託		補助]	負担金		その作	e (
	10	直接実施以外の主な支出先	_	般社団	法人	、KIX身	洲	у—I	Jズムビ:		-など												

≪Ⅲ. 投入量≫

		項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算
		事業費(a)	千円	11,542	5,362	40,545	40,908
		主 委託料	千円	2,684	3,458	5,646	6,505
		な 事 負担金	千円	8,589	1,739	155	2,668
		泉州観光DMO負担金	千円	-	-	33,667	29,519
事業	11	=0	千円				
コ		国•府支出金	千円			16,063	11,415
スト		財 受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		訳 その他()	千円				
		一般財源	千円	11,542	5,362	24,482	29,493
	12	2 人件費(b)	千円	14,760	18,040	18,040	17,820
	13	3 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	26,302	23,402	58,585	58,728

<mark>事務事業名</mark> 観光企画事業 08-04 08-04

≪Ⅳ. 評価 (測定・分析)≫



事業の活動内容や成果

Ė		ジルカル・1 (平成30年度実績										
		例年実施するビジター実態調査や宿泊者数調査のほか、外国人観光客の動向を把握・分析するうえでスマートフォンを活用したアンケート調													
		査を実施した。													
		また、新たな観光ネットワークの構築や遠													
		んだところ、10月には「ぱしふぃっくびいな だいた。	す」か	、本年4月日	こは「飛鳥Ⅱ」が、それ	れぞれ大浜ふ頭に奇れ	巻し、乗船者に堺の	鼠光を楽しんでいた							
さらに、堺市をはじめ泉州9市4町などが負担金を支出し、昨年3月に設立した観光DMO法人「KIX泉州ツーリズムビューロー」とも連携し、韓国、台湾などの東アジアを中心とした情報発信のほか、スマートフォンを用いたキャッシュレス決済の実証実験															
															ナーに人気のハーフマラソンの導入など、インバウンド誘客に向けた取組みを行った。 14
活															
活動															
実															
績と															
成	Н	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度							
果		担保石	万人	口抽法											
		観光ビジター数		目標値	1,074	1,156	1,237	1,418							
	15			実績値	989	1,056	集計中								
	10			達成率	92%	91%									
				評価	普通	普通									
		算出方法・設定根拠など	市内主	内主要駅の乗降客数や対面アンケートから、観光ビジター数を推計											
		指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度							
				目標値											
				実績値											
	16			達成率											
				評価											
		算出方法・設定根拠など		•											

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)

成果指標である平成30年度の観光ビジター数については、現在集計中。 数値が確定次第、要因分析予定。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響 はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。